

第 58 年度（平成 23 年度）事業報告書

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

大阪府中央区道修町 3 丁目 1 番 8 号

公益財団法人 篷 庵 社

第 58 年度（平成 23 年度）事業報告

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

I. 事業の概要

本財団は、薬学等の進歩発展に資するため必要な研究を行なうものに対し、研究の助成並びに研究費の援助を行い、もって薬学の発展に寄与することを目的として、昭和 29 年 3 月 5 日に大阪府の認定を受けて設立し、平成 23 年 3 月 22 日に内閣総理大臣の認定を受けて同 4 月 1 日に公益財団法人へ移行した。平成 23 年度の主要事業として研究助成金の交付、およびこれに付帯する事業として研究成果報告会開催などを実施した。

II. 事業の内容

1. 研究助成金の交付【別紙 1】

平成 23 年度の研究助成金として、研究助成（全国対象 20 件 1,000 万円）、および特別研究助成（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県対象 2 件 500 万円）、計 22 件 1,500 万円を交付した。

1) 全国対象 : 4 年目 : 5 件、 3 年目 : 5 件、 2 年目 : 5 件、 新規 : 5 件

計 20 件 計 1,000 万円

2) 特別研究助成（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県対象）:

2 年目 : 1 件、 新規 : 1 件

計 2 件 計 500 万円

総計 22 件 計 1,500 万円を交付した

2. 研究助成企画および選考事業

(1) 平成 23 年 6 月 10 日 企画会議（書面開催）

平成 24 年度特別研究助成の募集テーマの選考および募集要項等の審議を行い、募集テーマを「発症機序に基づく新しい治療法の研究」に決定した。また、募集方法については、募集要項を大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県下の大学等研究機関へ郵送および篷庵社ホームページへの掲載により公示すること、また、募集期間を平成 23 年 9 月 1 日から 11 月 18 日とすることを決定した。以上の結果について、平成 23 年 6 月 24 日に選考委員長から理事長へ答申した。

(2) 平成 24 年 2 月 9 日 選考委員会（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 8 号）において開催）

平成 24 年度被助成者の選考等を行い、特別研究助成 1 名、研究助成 5 名を決定した。以上の結果について、平成 24 年 2 月 15 日に選考委員長から理事長へ答申した。

(3) 平成 24 年 2 月 20 日 推薦委員会（書面開催）

平成 25 年度研究助成の 5 名の推薦委員を本財団外部理事（6 名）および外部評議員（7 名）からなる推薦委員会で互選により選出した。

3. 研究成果報告【別紙2】

第30回研究助成発表会を平成23年7月8日、塩野義製薬株式会社中央研究所（大阪市福島区鷺洲5丁目12番4号）において開催した。

III. 財団運営の概況

1. 理事会の決議事項

(1) 書面開催：平成23年4月10日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題1：事務局長選任の件

原案通り承認可決した。

(2) 書面開催：平成23年5月24日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題1：定時評議員会の開催日、場所、目的である事項の件

原案通り承認可決した。

議題2：第57年度（平成22年度）事業報告の件

第57年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）事業報告書について原案通り承認可決した。

議題3：第57年度（平成22年度）決算の件

第57年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）決算について原案通り承認可決した。

議題4：役員推薦の件

役員を選任を行なうため、理事（10名）および監事（2名）を以下の通り推薦した。

【理事】

前田 孝、北 泰行、北川 勲、北村 幸彦、桐野 豊、塩野 元三、首藤 紘一、武田 禮二、
廣部 雅昭、宮崎 瑞夫

【監事】

尾尻 哲洋、藤井 榮二

議題5：研究助成者の異動による助成金取扱の件

原案通り承認可決した。

(3) 平成23年7月8日（塩野義製薬中央研究所（大阪市鷺洲5丁目12番4号）において開催）

議題1：理事長・常務理事選任の件

役員改選に伴い理事長および常務理事を以下の通り選任した。

【理事長】

前田 孝

【常務理事】

武田 禮二

議題2：株式購入の件

7億9千7百万円の特定期資産のうち、4億円を上限として出損会社の塩野義製薬株式会社の株式購入に充当したいこと及びインサイダー取引等の問題を考慮し、証券会社と相談しながら購入手続を進め

ること等について、原案通り承認可決した。(ただし、塩野理事は議決に不参加。)

議題 3：平成 24 年度特別研究助成テーマ決定の件

平成 23 年 6 月 10 日開催の企画会議決議の通り、平成 24 年度特別研究助成の募集テーマを「発症機序に基づく新しい治療法の研究」とすること、募集方法については、募集要項を大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県下の大学等研究機関へ郵送および篷庵社ホームページへの掲載により公示すること、また、募集期間を平成 23 年 9 月 1 日から 11 月 18 日とすることについて原案通り承認可決した。

議題 4：東日本大震災義援金抛出の件

内閣府公益等認定委員会から東日本大震災に対する公益財団法人の支援方法問合せの回答として、予備費 30 万円の範囲内で寄附を行うことについて、原案通り承認可決した。

報告事項：理事長および常務理事は平成 23 年度 1 度目の業務執行状況報告を行なった。

(4) 書面開催：平成 23 年 7 月 26 日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題 1：公益財団法人篷庵社基本財産及び特定資産管理規程（案）の件

原案通り承認可決した。

議題 2：選考委員辞任による後任の選任および承認の件

原案通り承認可決した。

(5) 書面開催：平成 24 年 1 月 7 日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題 1：評議員会の開催日、場所、目的である事項の件

原案通り承認可決した。

議題 2：事務局長選任の件

原案通り承認可決した。

(6) 平成 24 年 3 月 2 日

議題 1：第 59 年度（平成 24 年度）事業計画の件

第 59 年度（平成 24 年度）事業計画として研究助成金の交付件数を 22 件とすること及び平成 24 年 7 月 5 日に第 31 回研究助成発表会を開催することを原案通り承認可決した。

議題 2：第 59 年度（平成 24 年度）収支予算に関する件

第 59 年度（平成 24 年度）収支予算について原案通り承認可決した。

議題 3：平成 24 年度研究助成金受領者決定の件

平成 24 年 2 月 9 日開催の選考委員会の決議通り、平成 24 年度被助成者について特別研究助成 1 名、研究助成 5 名を原案通り承認可決した。

議題 4：選考委員改選の件

原案通り承認可決した。

議題 5：株式追加購入の件

7 億 9 千 7 百万円の特定資産で、現在、定期預金および国債で運用している資産のうち、9 千 6 百万円を上限として出損会社の塩野義製薬の株式購入に充当したいこと、およびインサイダー取引等の間

題を考慮し、証券会社と相談しながら購入手続を進めること等について、原案通り承認可決した。(ただし、塩野理事は議決に不参加。)

報告事項：理事長および常務理事は平成 23 年度 2 度目の業務執行状況報告を行なった。

2. 評議員会の決議事項

(1)平成 23 年 6 月 14 日定時評議員会（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 8 号）において開催）

議題 1：第 57 年度（平成 22 年度）事業報告の件

第 57 年度（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）事業報告書について、原案通り承認可決した。

議題 2：第 57 年度（平成 22 年度）決算の件

第 57 年度（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録承認について原案通り承認可決した。

議題 3：役員改選の件

理事（10 名）および監事（2 名）を以下の通り選任した。

【理事】

前田 孝、北 泰行、北川 勲、北村 幸彦、桐野 豊、塩野 元三、首藤 紘一、武田 禮二、
廣部 雅昭、宮崎 瑞夫

【監事】

尾尻 哲洋、藤井 榮二

(2)平成 23 年 7 月 8 日（塩野義製薬中央研究所（大阪市鷺洲 5 丁目 12 番 4 号）において開催）

議題 1：株式購入の件

7 億 9 千 7 百万円の特定資産のうち、4 億円を上限として出損会社の塩野義製薬株式会社の株式購入に充当したいこと及びインサイダー取引等の問題を考慮し、証券会社と相談しながら購入手続を進めること等について、原案通り承認可決した。(ただし、手代木評議員は議決に不参加。)

議題 2：東日本大震災義援金拠出の件

内閣府公益等認定委員会から東日本大震災に対する公益財団法人の支援方法問合せの回答として、予備費 30 万円の範囲内で寄附を行うことについて、原案通り承認可決した。

(3)平成 24 年 3 月 2 日（東京ジョンブル（東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 28F）において開催）

議題 1：第 59 年度（平成 24 年度）事業計画に関する件

第 59 年度（平成 24 年度）事業計画として研究助成金の交付件数を 22 件とすること及び平成 24 年 7 月 5 日に第 31 回研究助成発表会を開催することを原案通り承認可決した。

議題 2：第 59 年度（平成 24 年度）収支予算に関する件

第 59 年度（平成 24 年度）収支予算について原案通り承認可決した。

議題 3：株式追加購入の件

7億9千7百万円の特定資産で、現在、定期預金および国債で運用している資産のうち、9千6百万円を上限として出損会社の塩野義製薬の株式購入に充当したいこと、およびインサイダー取引等の問題を考慮し、証券会社と相談しながら購入手続を進めること等について、原案通り承認可決した。（ただし、手代木評議員は議決に不参加。）

3. 登記事項

(1)平成23年4月1日

【1】特例財団法人篷庵社の解散登記をした。

【2】公益財団法人篷庵社への移行設立登記をした。（行政庁：内閣府）

(2)平成23年7月26日

理事、監事、理事長および常務理事の改選による登記をした。

【理事】前田 孝、北 泰行、北川 勲、北村 幸彦、桐野 豊、塩野 元三、首藤 紘一、
武田 禮二、廣部 雅昭、宮崎 瑞夫

【監事】尾尻 哲洋、藤井 榮二

【理事長】前田 孝

【常務理事】武田 禮二

4. 報告事項

(1)平成23年4月18日

行政庁（内閣府）および旧主務官庁（大阪府）へ移行登記完了届出をした。

(2)平成23年4月18日

大阪市長宛に平成22年4月1日から平成23年3月31日までの「法人市民税減免申請書」を提出した。

(3)平成23年4月18日

大阪府中央府税事務所長宛に平成22年4月1日から平成23年3月31日までの「法人府民税の減免申請書」を提出した。

(4)平成23年5月13日

大阪市長より平成23年5月9日付「法人市民税減免通知書」を受領した。

(5)平成23年5月30日

大阪府中央府税事務所長から平成22年5月27日付「法人府民税の減免通知書」を受領した。

(6)平成23年6月22日

旧主務官庁大阪府知事へ第57年度（平成22年度）事業報告書および監事意見書を提出した。

(7)平成23年8月8日

7月8日付理事・監事辞任に伴う役員改選について、行政庁（内閣府）へ変更届を提出した。

(8)平成24年3月29日

行政庁（内閣府）へ平成24年度事業計画書および収支予算書等の定期提出書類の提出をした。

5. 財務諸表

- (1) 貸借対照表（第 58 年度） 【別紙 3】
- (2) 正味財産増減計算書（第 58 年度） 【別紙 4】
- (3) 正味財産増減内訳表（第 58 年度） 【別紙 5】
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書 【別紙 6】
- (5) 財産目録（平成 24 年 3 月 31 日現在） 【別紙 7】
- (4) 財務諸表に対する注記（第 58 年度） 【別紙 8】

以上

平成 23 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 24 年 6 月

公益財団法人篷庵社

平成 23 年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1 件 50 万円×20 件= 計 1,000 万円)

助成	所属(申請時)	研究者	研究テーマ
4 年目	北海道大学大学院薬学研究院	南 雅文	慢性的疼痛による情動障害と食欲抑制のメカニズム
4 年目	大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科	野口 眞三郎	乳がん個別化治療実現を目指した遺伝子発現プロファイル解析および細胞周期プロファイル解析に基づく予後および化学療法感受性診断法の開発
4 年目	大阪大学蛋白質研究所	川上 徹	新規ペプチドライゲーション法の開発とそれを用いる部位特異的修飾蛋白質の合成
4 年目	大阪大学大学院薬学研究科	藤岡 弘道	活性カチオン種の生成とその高次利用
4 年目	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 神経情報医学部門病態情報医学講座情報伝達薬理学分野	玉置 俊晃	循環器障害克服のための酸化ストレス研究
3 年目	関西学院大学理工学部	今岡 進	ポリフェノール類の薬効と毒性についての研究
3 年目	大阪大学大学院薬学研究科	荒井 雅吉	病態の体内微小環境で作用する活性天然物の創成と迅速標的分子解析法の確立
3 年目	熊本大学大学院 医学薬学研究部	石塚 忠男	ジアミン新合成法開発を基軸とした医薬品候補物質効率合成法への展開
3 年目	東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科	大杉 満	膵β細胞を中心とした糖尿病発症原因の解明とその治療の多角的研究
3 年目	静岡県立大学食品栄養科学部	合田 敏尚	消化管における糖シグナル伝達を介した糖吸収の制御と末梢白血球および内臓脂肪組織の遺伝子発現プロファイルとの関連
2 年目	東京理科大学理学部 第一部化学科	斎藤 慎一	新規 7 員環構築反応の開発とその応用
2 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	鈴木 孝禎	触媒メカニズムに基づいたヒストン脱メチル化酵素阻害薬の創製
2 年目	大阪医科大学 薬理学教室	金 徳男	人工血管内腔狭窄機序の解明とキマーゼ阻害薬による狭窄予防
2 年目	名古屋市立大学大学院 薬学研究科	平嶋 尚英	マスト細胞からのヒスタミン放出機構の解明
2 年目	北海道大学大学院 先端生命科学研究院	門出 健次	赤外円二色性スペクトルによる分子キラル分析法の開発
新規	慶應義塾大学薬学部 薬理学講座	三澤 日出巳	加齢性記憶障害でのシナプス機能を改善する新規認知症治療薬の開発
新規	大阪大学・産業科学研究所	笹井 宏明	新規概念に基づくエナンチオ選択的触媒反応の創出と応用
新規	静岡県立大学薬学部	赤井 周司	ベンザイン反応を基軸とする生物活性芳香族化合物の革新的合成
新規	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	玉井 郁巳	トランスポーターを基盤とする創薬と最適薬物療法に関する研究
新規	昭和薬科大学薬学部	田村 修	新規含窒素 1,3-双極子の開発と応用研究

◆ 特別研究助成 (1 件 250 万円×2 件 = 計 500 万円)

助成	所属	研究者名	研究テーマ
2 年目	京都大学大学院 医学研究科 内分泌代謝内科	桑原 宏一郎	心不全の分子病態解明に基づく新規治療標的の同定
新規	大阪大学薬学研究科 薬品製造化学分野	好光 健彦	Wnt/β-Catenin シグナル制御分子をシードとする抗がん剤創製

以上

第30回公益財団法人篷庵社研究助成発表会

日 時：平成23年7月8日(金)13時00分から17時20分

場 所：塩野義製薬株式会社中央研究所3階講堂
(大阪市福島区鷺洲5-12-4/TEL 06-6455-2448)

13:00-13:05 ご挨拶 公益財団法人篷庵社 理事長 前田 孝

演 題 (講演 25 分、討論 15 分)

座 長

13:05-13:45 1. 抗癌活性を有する海洋天然物の探索研究
浪越 通夫 先生 北川 勲 先生
(東北薬科大学天然物化学教室)13:45-14:25 2. アンジオテンシンII拮抗薬の糖尿病網膜症進展阻止に関する実験的研究
ー蛋白糖化最終産物生成抑制との関連ー
池田 恒彦 先生 宮崎 瑞夫 先生
(大阪医科大学眼科学教室)14:25-15:05 3. 機能性アート錯体の創製と高度分子変換反応への応用
内山 真伸 先生 首藤 紘一 先生
(東京大学大学院薬学系研究科 基礎有機化学教室)

15:05-15:20 休 憩

15:20-16:00 4. スルホンアミド基の立体特性に基づく三次元分子構造の構築
東屋 功 先生 桐野 豊 先生
(徳島文理大学香川薬学部)16:00-16:40 5. 細胞、組織等の総合的なグライコーム解析
篠原 康郎 先生 西村 紳一郎先生
(北海道大学大学院先端生命科学研究院
次世代ホストゲノムセンター 複合糖質機能化学グループ)16:40-17:20 6. 《特別研究助成》
脂質代謝を変調する小分子化合物
上杉 志成 先生 塩野義製薬(株)
(京都大学物質-細胞統合システム拠点) 篠崎 俊宏氏

以上

貸 借 対 照 表

平成 24 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,020,625	3,900,492	120,133
流動資産合計	4,020,625	3,900,492	120,133
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 (みずほコーポレート銀行)	0	400,000,000	△ 400,000,000
投資有価証券 (利付国債)	0	400,120,133	△ 400,120,133
定期預金 (三井住友銀行)	3,000,000	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	800,120,133	△ 797,120,133
(2) 特定資産			
投資有価証券 (利付国債)	360,108,533	0	360,108,533
投資有価証券 (株式)	343,200,000	0	343,200,000
定期預金 (みずほコーポレート銀行)	56,000,000	0	56,000,000
普通預金 (三井住友銀行)	4,500,000	0	4,500,000
普通預金 (三井住友銀行)	105,260	0	105,260
特定資産合計	763,913,793	0	763,913,793
(3) その他固定資産			
電話加入権	72,800	72,800	0
その他の固定資産合計	72,800	72,800	0
固定資産合計	766,986,593	800,192,933	△ 33,206,340
資産合計	771,007,218	804,093,425	△ 33,086,207
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	766,913,793	800,000,000	△ 33,086,207
指定正味財産合計	766,913,793	800,000,000	△ 33,086,207
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(800,000,000)	(△ 797,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(763,913,793)	(0)	(763,913,793)
2. 一般正味財産			
(1) その他一般正味財産	4,093,425	4,093,425	0
一般正味財産	4,093,425	4,093,425	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(120,133)	(△ 120,133)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	771,007,218	804,093,425	△ 33,086,207
負債及び正味財産合計	771,007,218	804,093,425	△ 33,086,207

正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,369,643	6,049,165	△ 3,679,522
基本財産受取利息	2,369,643	6,049,165	△ 3,679,522
特定資産運用益	4,473,729	0	4,473,729
特定資産受取利息	3,199,122	0	3,199,122
特定資産受取配当金	1,274,607	0	1,274,607
運用財産運用益	14,215	3,270	10,945
運用財産受取利息	14,215	3,270	10,945
受取寄付金	17,000,000	15,000,000	2,000,000
受取寄付金	17,000,000	15,000,000	2,000,000
経常収益計	23,857,587	21,052,435	2,805,152
(2) 経常費用			
事業費	18,951,416	18,294,074	657,342
助成金	15,000,000	15,000,000	0
研究助成発表会開催費	2,440,364	2,425,345	15,019
企画選考報酬	99,996	0	99,996
審査報酬	277,775	0	277,775
給料手当	420,000	0	420,000
印刷製本費	25,342	0	25,342
旅費交通費	46,820	162,160	△ 115,340
通信費	44,971	26,990	17,981
支払手数料	8,148	0	8,148
賃借料	588,000	0	588,000
会議費	0	646,592	△ 646,592
雑費	0	32,987	△ 32,987
管理費	4,906,171	3,273,231	1,632,940
役員報酬	566,644	0	566,644
給料手当	180,000	600,000	△ 420,000
賃借料	252,000	840,000	△ 588,000
会議費	590,874	488,427	102,447
旅費交通費	902,900	1,067,120	△ 164,220
通信費	84,867	114,843	△ 29,976
消耗品費	60,276	0	60,276
支払手数料	348,697	0	348,697
印刷製本費	26,317	0	26,317
租税公課	3,697	0	3,697
雑費	1,889,899	162,841	1,727,058
経常費用計	23,857,587	21,567,305	2,290,282
評価損益調整前経常増減額	0	△ 514,870	514,870
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 514,870	514,870
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 514,870	514,870

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減額	0	△ 514,870	514,870
一般正味財産期首残高	4,093,425	4,608,295	△ 514,870
一般正味財産期末残高	4,093,425	4,093,425	0
II 指定正味財産増減の部			
基本財運用益	2,369,643	0	2,369,643
基本財産受取利息	2,369,643	0	2,369,643
特定資産運用益	9,187,522	0	9,187,522
特定資産受取利息	3,187,522	0	3,187,522
特定資産受取配当金	6,000,000	0	6,000,000
特定資産評価損	△ 37,800,000	0	△ 37,800,000
特定資産評価損	△ 37,800,000	0	△ 37,800,000
一般正味財産への振替額	6,843,372	0	6,843,372
当期指定正味財産増減額	△ 33,086,207	0	△ 33,086,207
指定正味財産期首残高	800,000,000	800,000,000	0
指定正味財産期末残高	766,913,793	800,000,000	△ 33,086,207
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	771,007,218	804,093,425	△ 33,086,207

正味財産増減計算書内訳表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業		法人会計	合計
	助成事業	小計		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,369,643	2,369,643	0	2,369,643
基本財産受取利息	2,369,643	2,369,643	0	2,369,643
特定資産運用益	4,473,729	4,473,729	0	4,473,729
特定資産受取利息	3,199,122	3,199,122	0	3,199,122
特定資産受取配当金	1,274,607	1,274,607	0	1,274,607
運用財産運用益	14,215	14,215	0	14,215
運用財産受取利息	14,215	14,215	0	14,215
受取寄付金	12,093,829	12,093,829	4,906,171	17,000,000
受取寄付金	12,093,829	12,093,829	4,906,171	17,000,000
経常収益計	18,951,416	18,951,416	4,906,171	23,857,587
(2) 経常費用				
事業費	18,951,416	18,951,416	0	18,951,416
助成金	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000
研究助成発表会開催費	2,440,364	2,440,364	0	2,440,364
企画選考報酬	99,996	99,996	0	99,996
審査報酬	277,775	277,775	0	277,775
給料手当	420,000	420,000	0	420,000
印刷製本費	25,342	25,342	0	25,342
旅費交通費	46,820	46,820	0	46,820
通信費	44,971	44,971	0	44,971
支払手数料	8,148	8,148	0	8,148
賃借料	588,000	588,000	0	588,000
管理費	0	0	4,906,171	4,906,171
役員報酬	0	0	566,644	566,644
給料手当	0	0	180,000	180,000
賃借料	0	0	252,000	252,000
会議費	0	0	590,874	590,874
旅費交通費	0	0	902,900	902,900
通信費	0	0	84,867	84,867
消耗品費	0	0	60,276	60,276
支払手数料	0	0	348,697	348,697
印刷製本費	0	0	26,317	26,317
租税公課	0	0	3,697	3,697
雑費	0	0	1,889,899	1,889,899
経常費用計	18,951,416	18,951,416	4,906,171	23,857,587
評価損益調整前経常増減額	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,093,425	4,093,425	0	4,093,425
一般正味財産期末残高	4,093,425	4,093,425	0	4,093,425
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	2,369,643	2,369,643	0	2,369,643
基本財産受取利息	2,369,643	2,369,643	0	2,369,643
特定資産運用益	9,187,522	9,187,522	0	9,187,522
特定資産受取利息	3,187,522	3,187,522	0	3,187,522
特定資産受取配当金	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
特定資産評価損	-37,800,000	-37,800,000	0	-37,800,000
特定資産評価損	-37,800,000	-37,800,000	0	-37,800,000
一般正味財産への振替額	6,843,372	6,843,372	0	6,843,372
当期指定正味財産増減額	-33,086,207	-33,086,207	0	-33,086,207
指定正味財産期首残高	800,000,000	800,000,000	0	800,000,000
指定正味財産期末残高	766,913,793	766,913,793	0	766,913,793
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	771,007,218	771,007,218	0	771,007,218

公益財団法人篷庵社

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

- ・基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、省略する。

財 産 目 録

平成 24 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
現金			運転資金として	9,845
普通預金		三井住友銀行 大阪本店営業部	運転資金として	2,664,481
普通預金		三井住友銀行 大阪本店営業部	運転資金として	346,299
定期預金		三井住友銀行 大阪本店営業部	運転資金として	1,000,000
流動資産合計				4,020,625
(固定資産)				
基本財産	定期預金	三井住友銀行 大阪本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している。	3,000,000
特定資産	投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している。	
		第239回利付国債10年		40,000,000
		第250回利付国債10年		40,000,000
		第260回利付国債10年		40,000,000
		第270回利付国債10年		40,000,000
		第277回利付国債10年		40,000,000
		第286回利付国債10年		39,983,466
		第293回利付国債10年		39,997,533
		第301回利付国債10年		39,931,200
		第306回利付国債10年		40,196,334
		塩野義製菓株式		343,200,000
	定期預金	みずほコーポレート銀行 大阪営業部	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している。	56,000,000
	普通預金		公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している。	
		三井住友銀行 大阪本店営業部		4,500,000
		三井住友銀行 大阪本店営業部		105,260
その他固定資産	電話加入権		公益事業に使用している	72,800
固定資産合計				766,986,593
資産合計				771,007,218
流動負債				
流動負債合計				
固定負債				
固定負債合計				
負債合計				
正味財産				771,007,218

公益財団法人篷庵社

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
定期預金			三井住友銀行 大阪本店営業部 3,000,000円	助成事業
投資有価証券			第239回利付国債10年 40,000,000円 第250回利付国債10年 40,000,000円 第260回利付国債10年 40,000,000円 第270回利付国債10年 40,000,000円 第277回利付国債10年 40,000,000円 第286回利付国債10年 39,983,466円 第293回利付国債10年 39,997,533円 第301回利付国債10年 39,931,200円 第306回利付国債10年 40,196,334円 塩野義製薬株式 343,200,000円	助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業 助成事業
定期預金			みずほコーポレート銀行 大阪営業部 56,000,000円	助成事業
普通預金			三井住友銀行 大阪本店営業部 4,500,000円 三井住友銀行 大阪本店営業部 105,260円	助成事業 助成事業
電話加入権			72,800円	助成事業 (法人会計と共有)
合計			766,986,593円	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成23年度から公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ①満期保有目的の債権
平成19年以後購入分については償却原価法（定額法）を採用し、それ以外の債権については取得原価を計上している。
 - ②その他の有価証券
決算日の市場価格等に基づく時価法を採用している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	400,000,000	3,000,000	400,000,000	3,000,000
投資有価証券	400,120,133		400,120,133	
小 計	800,120,133	3,000,000	800,120,133	3,000,000
特定資産				
投資有価証券		703,308,533		703,308,533
定期預金		56,000,000		56,000,000
普通預金		4,605,260		4,605,260
小 計		763,913,793		763,913,793
合 計	800,120,133	766,913,793	800,120,133	766,913,793

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(—)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(—)
特定資産				
投資有価証券	703,308,533	(703,308,533)	(0)	(—)
定期預金	56,000,000	(56,000,000)	(0)	(—)
普通預金	4,605,260	(4,605,260)	(0)	(—)
小 計	763,913,793	(763,913,793)	(0)	(—)
合 計	766,913,793	(766,913,793)	(0)	(—)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国債			
第239回利付国債 (10年)	40,000,000	40,109,240	109,240
第250回利付国債 (10年)	40,000,000	40,193,480	193,480
第260回利付国債 (10年)	40,000,000	41,300,840	1,300,840
第270回利付国債 (10年)	40,000,000	41,436,840	1,436,840
第277回利付国債 (10年)	40,000,000	42,149,880	2,149,880
第286回利付国債 (10年)	39,983,466	43,001,200	3,017,734
第293回利付国債 (10年)	39,997,533	43,223,520	3,225,987
第301回利付国債 (10年)	39,931,200	42,488,280	2,557,080
第306回利付国債 (10年)	40,196,334	42,047,480	1,851,146
合 計	360,108,533	375,950,760	15,842,227

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	2,369,643
特定資産運用益の振替額	4,473,729
合 計	6,843,372